

にほん そうしき

日本のお葬式について

にほん そうしき やく わり ぶっしき

日本ではお葬式の約9割が、仏式でおこないます。

いぜん じたく そうしき

ふつう

さいきん しゅうかいじょ さいじょう じいん おこな

以前は自宅でお葬式をおこなうことが普通でしたが、最近では集会所、斎場、寺院で行うことが

おお

多くなりました。



ぶっしき そうしき つ や こくべつしき ふつ か おこな

仏式のお葬式はお通夜と、告別式の二日にまたがって行います。

つ や こじん わか さいご よる

お通夜とは故人とお別れをするための、最後の夜です。

いぜん しんぞく さんれつ きんねん つ や いっぱん ちようもんきゃく しゅつせき

以前は親族などが参列するものでしたが、近年ではお通夜に一般の弔問客が出席することが

おお

多くなりました。

こくべつしき こじん さいご わか ぎしき

告別式は、故人と最後のお別れをする儀式です。



お葬式の服装は？

だんせい

<男性>

くろ しろ くろ

黒のスーツに白いシャツ、黒いネクタイにします。

くつした くろ くつ

靴下は黒で、靴はシンプルなものにします。

じょせい

<女性>

けっこんゆびわ いがい

はず

いちれん

結婚指輪以外のアクセサリーは外します。パールの一連ネックレスは、つけてもいいです。

くろ のうこん

黒、グレー、濃紺のワンピース、アンサンブル、スーツなどにします。

くろ がらい い この

ストッキングは黒で、柄入りやラメ入りのもの、タイツは好ましくありません。

くつ くろ めのせい せいしき こうたく かわせい きんぞく かざ

靴やバッグは黒の布製が正式です。光沢のない革製で、金属や飾りが無いものは、いいです。

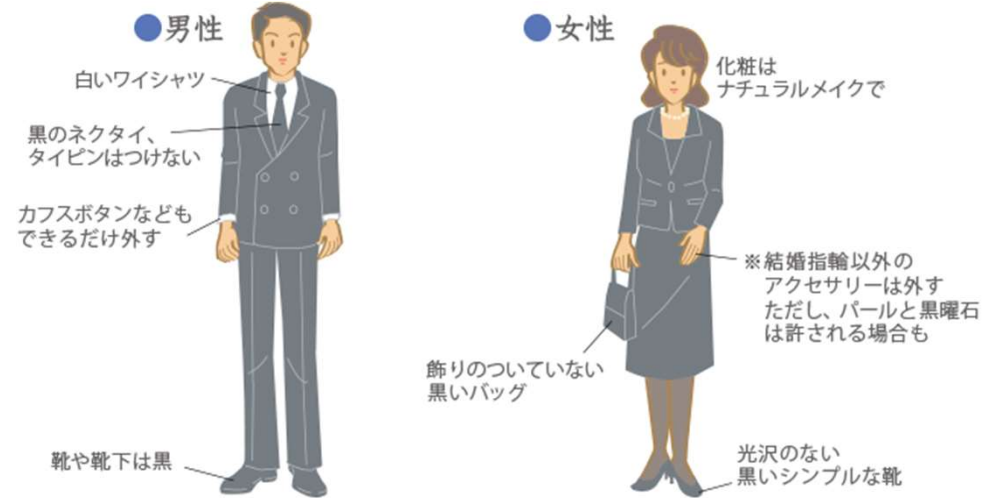
<子ども>

がくせい ぼ あい せいふく ちゃくよう

学生の場合は、制服を着用します。

せいふく しろ くろ こん

制服がなければブレザー、白いシャツ・ブラウスに黒、紺、グレーのズボン・スカートなどにします。



お香典を準備する

こうでんぶくろ おもてが

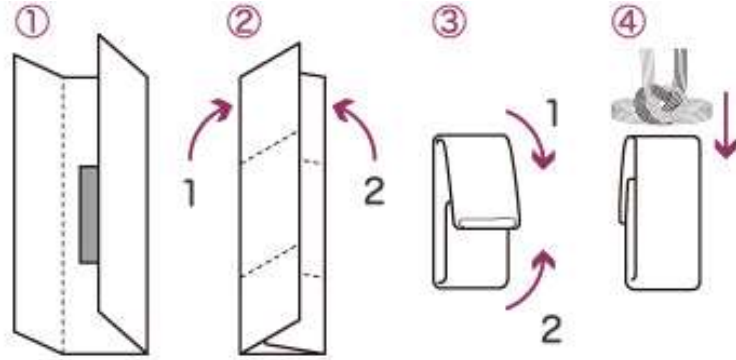
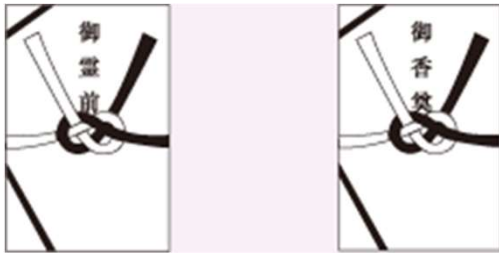
これいぜん おお

おこうりょう など

香典袋の表書きは「御霊前」が多いですが、「御香料」等もあります。

なかつつ かみ ちゅうおう みぎ ひだり じゅん うえがわ したがわ

中包みを紙の中央におき、右・左の順でおり、上側を下側にかぶせます。



じょうげ
上下を
まちが
間違えない



した なまえ

下に、フルネームで、名前をかきます。

おっと だいら つま かいそう ばあい ない ひだりした ちい

夫の代理で、妻が会葬する場合には、「内」を左下に小さくかきます。

ふうふ かいそう ばあい ふたり こじん えん ふか ばあい れんめい

夫婦がそろって会葬する場合、二人とも故人とのご縁が深かった場合には連名でだします。



れんめい
連名

こう でん かね

お香典にいれるお金は？

きんがく ひと ちが め やす した とお

いれる金額は人によって異なりますが、だいたいの目安は下の通りです。

さき おくり先	きんがく 金額
ゆうじん かぞく 友人やその家族	えん えん 5,000 円 ～ 10,000 円
となりきんじよ かた 隣近所の方	えん えん 3,000 円 ～ 5,000 円
しょくば かんけい 職場関係	えん えん 5,000 円 ～ 10,000 円
おじ おば 叔父・叔母	えん えん 10,000 円 ～ 20,000 円
そふぼ 祖父母	えん えん 10,000 円 ～ 30,000 円
きょうだい しまい 兄弟・姉妹	えん えん 10,000 円 ～ 30,000 円

さつ い かた

お札の入れ方



しんさつ お め

新札は折り目をつける



しんさつ しんさつ いったいお お め さつ

新札はいれません。新札のときは一回折って、折り目をつけたお札をいれます。

きんがく

4とか9のついた金額(¥4000、¥9000)をいれては、いけません。

お通夜の流れ

うけつけ きちよう

1. 受付・記帳

うけつけ く の こうでん わた きちよう

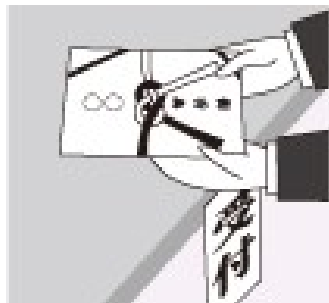
受付でお悔やみを述べ、お香典を渡し、記帳をします。

しゅうしょうさま く ことば

「このたびはご愁傷様です」といった、お悔やみの言葉をいいます。

こころ く もう あ つか

ほかには「心からお悔やみ申し上げます」も、よく使われます。



参列者が受付で記入する芳名カード

お名前	御芳名	ご関係 (お礼を申しあげたい)
大山久美子	大山久美子	<input type="checkbox"/> ご親戚
		<input type="checkbox"/> 近隣・町内
		<input checked="" type="checkbox"/> 友人・知人
		<input type="checkbox"/> 勤務先
		<input type="checkbox"/> 団体・仕事
		<input type="checkbox"/> その他
ご住所 (〒101-0052)	東京都千代田区神田小川町1-1	
	10000	
ご電話番号	(03) 3535-5656	



じゅうしょ なまえ か こうでん わた

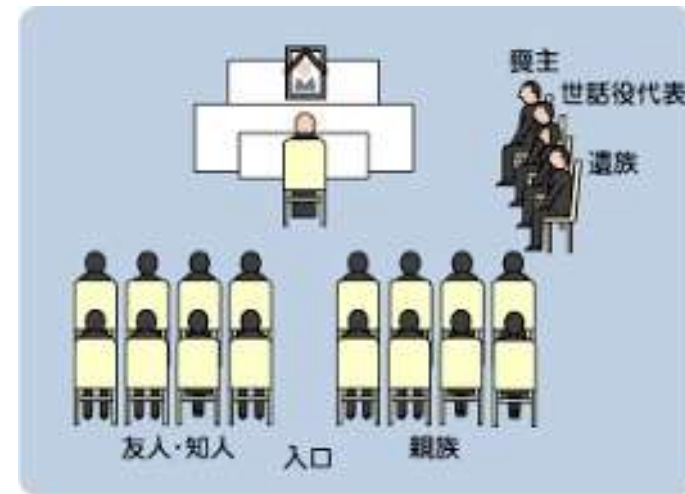
カードに住所、名前を書いて、お香典といっしょに渡すところもあります。

へんれいひん ひきかえけん わた

返礼品の引換券を、渡されることもあります。

うけつけ お あんない したが ちゃくせき

受付が終わったら、案内に従って着席します。



しょうこう

2. 焼香

きょう とちゅう あんない

じゅんぱん しょうこう

お経の途中で案内があり、順番に焼香をします。

しょうこう

焼香のしかた

じゅず ひだりて も みぎて ぼん ゆび つか こう

① 数珠があるときは左手に持ち、右手の3本の指を使って香をつまみます。

こう お しゅうは こと

② つまんだ香を押しいただきます。(宗派により異なります)

こうろ なか しず お かい かせ しゅうは こと

③ 香炉の中に静かに落とします。これを1～3回くり返します。(宗派により異なります)

こ とき しょうこう かい ばあい

混んでいる時などは、「焼香は1回だけにしてください」と、いわれる場合もあります。

ふたた がっしょう こじん いちれいご そうりよ いそく いちれい

④ 再び合掌し、故人にむけて一礼後、僧侶遺族に一礼します。

①



②



③



④



へんれいひん う と

3. 返礼品受け取り

しょうこう お ひきかえけん へんれいひん こうかん ひきかえけん ば あい

焼香が終わったら、引換券を返礼品と交換します。(引換券がない場合もあります)

うけつけ わた

受付のところで、渡されるところもあります。



つ や ぶ ま

4. 通夜振る舞い

べつ へ や あんない りょうり の もの

別の部屋に案内され、料理と飲み物がだされます。

さんれつしゃ れい きよ こじん くよう い み

これは参列者へのお礼やお清めと、故人への供養の意味があります。

えんりよ くち はし

すすめられたら遠慮せずに、ひと口だけでも箸をつけるのがマナーです。

おお こえ さけ の す き

ここでは大きな声でしゃべったり、お酒を飲み過ぎたりしないように気をつけましょう。

ながい

あまり長居をしてはいけません。



さあ、やってみよう

こうでん じゅんび

1. お香典を準備します。

こうでんぶくろ

なまえ

香典袋にフルネームで名前をかきます。



こうでん わた く

3. お香典を渡し、お悔やみをいいます。

しゅうしょうさま

「このたびはご愁傷様です」

こころ く もう あ

「心からお悔やみ申し上げます」



つ や うけつけ

きちょう

2. お通夜の受付でカードに記帳します。

	〒 No			
住 所	自宅 勤務先	都道 府県	市 群	区 町
ご 芳 名	様			
電話番号	— —			
会 社 名 団 体 名				
ご関係を下記のいずれかに○をおつけ下さい				
会社 町会 一般 学校 友人 親戚 その他 ()				
通夜・告別式				

しょうこう

4. お焼香をします。

①



②



③



④

